

自由民権運動

1 / 1

飛鳥

奈良

平安

鎌倉

室町

安土桃山

江戸

明治

大正

今日の問い

言論で政府を批判する動きは、どのように国会開設につながったのだろう。

読み終えたら、最後の「問いへの答え」を見る前に、自分の言葉で答えてみよう。

1 自由民権運動の始まり

民権運動のおこり

じゆうみんけんうんどう
自由民権運動

国会の開設など、国民が政治に参加する権利を求めた運動。

いたがきたいすけ
板垣退助

土佐藩出身。1874年に民撰議院設立の建白書を提出した。

せいなんせんそう
西南戦争

1877年、鹿児島士の族らが西郷隆盛をおし立てて起こした反乱。

征韓論をめぐる対立で政府を去った**板垣退助**らは、1874年、**民撰議院設立の建白書**を政府に出した。一部の役人だけで政治を進めるのをやめ、国民が選んだ議員による議会を開くべきだという主張である。建白書は新聞にのって大きな反響をよび、ここから、国民が政治に参加する権利を求める**自由民権運動**が始まった。

一方、特権をうばわれた士族の不満も高まり、1877年には鹿児島士の族らが西郷隆盛をおし立てて**西南戦争**を起こした。しかし、徴兵令でつくられた政府軍にしずめられ、これが士族の最大で最後の反乱となった。こののち、政府への批判は武力ではなく言論によるものを中心になった。

2 国会開設へ向かう動き

政党の結成

こっかいきせいどうめい
国会期成同盟

1880年、各地の代表が大阪で結成した、国会開設を求める組織。

こっかいかいせつのちよくゆ
国会開設の勅諭

1881年、10年後に国会を開くことを約束したものの。

ちちぶじけん
秩父事件

1884年、埼玉県の秩父地方で農民らが起こした武装蜂起。

運動は士族だけでなく、地主や商工業者、農民にも広がり、民間でも五日市憲法などの憲法の案がつくられた。1880年には全国の代表が大阪に集まって**国会期成同盟**を結成した。政府は演説会や新聞を取りしめる一方、1881年に**国会開設の勅諭**を出し、10年後の1890年に国会を開くことを約束した。

これを受けて、板垣退助は**自由党**を、**大隈重信**は**立憲改進黨**を結成し、国会に備えた。しかし1884年、不景気で生活に苦しんだ埼玉県の農民らが、借金の返済をのぼすことなどを求めて武装蜂起する**秩父事件**が起こった。運動が激しくなる中で政府の取りしまりも強まり、同じ年に自由党は解散した。

政党	結成	中心人物	特色
自由党	1881年	板垣退助	フランス流の自由主義で、急進的な改革を主張
立憲改進黨	1882年	大隈重信	イギリス流の議会政治を目指し、おだやかな改革を主張

問いへの答え

1874年、板垣退助らが民撰議院設立の建白書を出し、国会開設を求める自由民権運動が始まった。西南戦争のあと、政府への批判は言論が中心となり、運動は全国に広がった。1880年に国会期成同盟が結成されると、政府は1881年に国会開設の勅諭を出し、板垣は自由党を、大隈重信は立憲改進黨をつくって国会開設に備えた。

次は ノート で、下線に語句を書きながら確かめよう →

